



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年1月10日

上場会社名 株式会社 ジュンテンドー 上場取引所 東
 コード番号 9835 URL <https://www.juntendo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 正
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼ブックセンター営業部長 (氏名) 尾原 司 TEL 0856-24-2400
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の業績 (2024年3月1日～2024年11月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	34,221	△1.2	738	39.7	730	38.4	436	19.2
2024年2月期第3四半期	34,640	0.6	528	△52.9	527	△53.3	366	△50.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	53.81	—
2024年2月期第3四半期	45.13	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期第3四半期	40,360	13,201	32.7	1,627.75
2024年2月期	38,509	12,828	33.3	1,581.78

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 13,201百万円 2024年2月期 12,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年2月期	—	0.00	—		
2025年2月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の業績予想 (2024年3月1日～2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,300	1.4	350	9.7	300	△5.4	100	△47.1	12.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期3Q	8,331,164株	2024年2月期	8,331,164株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	221,136株	2024年2月期	220,850株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期3Q	8,110,056株	2024年2月期3Q	8,110,597株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期貸借対照表に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
3. 補足情報	6
商品別売上高	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、好調なインバウンド需要や企業収益の堅調さから底堅く推移し、緩やかな回復基調となりました。個人消費におきましても、賃上げや人手不足を背景とした雇用・所得環境の改善により、宿泊、飲食、レジャー等のサービス消費は堅調であったものの、エネルギー価格の高止まりや、食品等生活必需品を中心とした物価上昇等の要因から、日常生活における消費者マインド停滞等の課題も残り、本格的な景気回復には至りませんでした。

当第3四半期累計期間の営業収益につきましては、「ホームセンターは、農業、園芸、資材、金物、工具、ワーキングの専門店である。」の基軸のもと、園芸農業、資材工具関連部門を中心に継続して商品力の強化に取り組んでまいりましたが、前年同期を下回りました。要因としましては、気候変動による季節商品への影響、物価上昇に伴う値上げの影響から一部で買い控えが見られること、客数の減少が続いていること、不採算店舗の閉店による売上の減少から、営業収益の増加には至りませんでした。

店舗につきましては、当第3四半期累計期間において、ホームセンター1店の開店と1店の全面改装を実施し、新店への移転に伴う閉店も含むホームセンター4店及びブックセンター2店を閉店いたしました。

当第3四半期累計期間の売上高及び営業収入は、342億2千1百万円で前年同期比4億1千9百万円(1.2%)の減少となりました。売上高は、335億5千8百万円で前年同期比4億1千万円(1.2%)の減少、営業収入は6億6千3百万円で前年同期比8百万円(1.3%)の減少となりました。

損益面では、値入れの改善による売上総利益の増加と、販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は7億3千8百万円で前年同期比2億9百万円(39.7%)の増加、経常利益は7億3千万円で前年同期比2億2百万円(38.4%)の増加となりました。四半期純利益につきましては、4億3千6百万円で前年同期比7千万円(19.2%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較し18億5千万円増加し、403億6千万円となりました。これは、主に現金及び預金10億8千3百万円及び有形固定資産7億7千6百万円の増加等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比較し14億7千8百万円増加し、271億5千8百万円となりました。これは、主に仕入債務8億8千万円及び流動負債のその他に含まれる設備関係支払手形5億3千4百万円の増加等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比較し3億7千2百万円増加し、132億1百万円となりました。これは、主に四半期純利益による4億3千6百万円の増加と、剰余金の配当による8千1百万円の減少等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年4月12日決算短信において公表しました予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,212,599	2,295,759
受取手形及び売掛金	383,954	582,837
商品	14,206,761	13,615,285
貯蔵品	41,589	35,992
その他	631,795	537,623
流動資産合計	16,476,700	17,067,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,443,234	29,009,864
減価償却累計額	△18,288,592	△18,655,696
建物及び構築物(純額)	10,154,641	10,354,167
土地	5,996,722	5,994,753
その他	4,736,580	5,264,832
減価償却累計額	△3,836,097	△3,785,096
その他(純額)	900,482	1,479,736
有形固定資産合計	17,051,846	17,828,657
無形固定資産	322,026	300,544
投資その他の資産	4,658,800	5,163,303
固定資産合計	22,032,673	23,292,506
資産合計	38,509,373	40,360,005
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,067,374	3,096,792
電子記録債務	3,831,213	4,681,970
短期借入金	1,600,000	—
1年内返済予定の長期借入金	2,737,572	3,831,862
未払法人税等	91,677	280,609
引当金	153,449	351,311
資産除去債務	7,143	1,400
その他	1,606,587	2,319,710
流動負債合計	13,095,018	14,563,656
固定負債		
長期借入金	9,222,122	9,267,503
退職給付引当金	2,372,913	2,342,656
資産除去債務	575,876	595,352
その他	414,705	389,752
固定負債合計	12,585,616	12,595,264
負債合計	25,680,635	27,158,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,224,255	4,224,255
資本剰余金	4,011,275	4,011,275
利益剰余金	4,561,355	4,916,657
自己株式	△95,880	△95,986
株主資本合計	12,701,006	13,056,202
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	127,731	144,881
評価・換算差額等合計	127,731	144,881
純資産合計	12,828,738	13,201,084
負債純資産合計	38,509,373	40,360,005

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	33,968,937	33,558,216
売上原価	23,956,296	23,507,984
売上総利益	10,012,641	10,050,232
営業収入	671,898	663,166
不動産賃貸収入	409,916	440,772
その他の営業収入	261,982	222,394
営業総利益	10,684,540	10,713,398
販売費及び一般管理費	10,155,910	9,975,089
営業利益	528,630	738,309
営業外収益		
受取利息	7,946	7,052
受取配当金	8,077	7,480
受取手数料	4,123	4,123
受取保険金	6,427	5,407
雑収入	32,645	38,379
営業外収益合計	59,221	62,443
営業外費用		
支払利息	54,514	63,210
雑損失	5,518	7,295
営業外費用合計	60,032	70,506
経常利益	527,818	730,246
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	144	—
工事負担金等受入額	18,518	—
投資有価証券売却益	82,976	—
特別利益合計	101,639	—
特別損失		
固定資産売却損	343	3,897
固定資産除却損	51,716	19,512
減損損失	38,590	79,686
店舗閉鎖損失引当金繰入額	4,222	1,737
リース解約損	220	—
特別損失合計	95,092	104,832
税引前四半期純利益	534,365	625,413
法人税、住民税及び事業税	214,077	293,551
法人税等調整額	△45,751	△104,542
法人税等合計	168,325	189,009
四半期純利益	366,040	436,404

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債務

四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債務の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理をしております。なお、当四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債務が四半期会計期間末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2024年11月30日)
支払手形	一千円	13,659千円
電子記録債務	—	474,123

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	971,167千円	875,282千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 2023年3月1日 至 2023年11月30日）

当社はホームセンターを主たる事業とする一般小売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間（自 2024年3月1日 至 2024年11月30日）

当社はホームセンターを主たる事業とする一般小売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

商品別売上高

(単位：千円)

部門別		期別	前第3四半期累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自2024年3月1日 至2024年11月30日)	(参考)前期 (2024年2月期)
			金額	金額	金額
売上高	家庭雑貨・家庭電器		8,877,626	8,869,144	11,888,808
	趣味・嗜好		4,997,487	4,877,056	6,510,985
	農業・園芸		10,148,721	10,040,688	11,795,192
	建築・DIY		9,119,347	9,069,936	11,837,547
	その他		432,140	469,503	1,189,494
	ホームセンター事業		33,575,323	33,326,329	43,222,028
	関連事業		393,614	231,886	542,572
	売上高合計		33,968,937	33,558,216	43,764,600
営業収入	ホームセンター事業		654,654	652,906	865,682
	関連事業		17,244	10,260	23,231
	営業収入合計		671,898	663,166	888,913
営業収益(売上高及び営業収入合計)			34,640,836	34,221,382	44,653,514

(注) 1 第1四半期会計期間よりホームセンター事業の商品分類を変更いたしました。これに伴い、これまでの「園芸農業・資材工具」を「農業・園芸」と「建築・DIY」にそれぞれ独立して記載し、「趣味・嗜好」に含めていた灯油を「その他」に含める等の変更をいたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期累計期間について注記の組替を行っております。

この結果、前第3四半期累計期間において、組替前に比べ、「家庭雑貨・家庭電器」が7,137千円増加、「趣味・嗜好」が453,984千円減少、「農業・園芸」が6,568千円減少、「建築・DIY」が23,452千円増加、「その他」が429,963千円増加しております。

2 ホームセンター事業の各部門の内容は次のとおりであります。

家庭雑貨・家庭電器	台所用品、家庭用品、日用消耗品、食料品、電器パーツ、家電製品、収納・インテリア等
趣味・嗜好	ペット用品、カー・レジャー用品、オフィス用品・文具等
農業・園芸	園芸・農業用品、園芸植物、農業資材、切り花、農業機械等
建築・DIY	工具、補修・塗装用品、作業衣料、住設・エクステリア用品、建築金物、木材・建材等
その他	灯油等

3 関連事業の内容は次のとおりであります。

書籍・CD・DVD等